

新株式発行並びに株式売出届出目論見書の訂正事項分

平成18年 9 月
(第 2 回訂正分)

株式会社アルファクス・フード・システム

「第二部 企業情報」の記載事項のうち、記載内容の一部を訂正するため証券取引法第 7 条により有価証券届出書の訂正届出書を平成18年 9 月 1 日に中国財務局長に提出しておりますが、その届出の効力は生じておりません。

○ 新株式発行並びに株式売出届出目論見書の訂正理由

平成18年 8 月15日付をもって提出した有価証券届出書及び平成18年 8 月29日付をもって提出した有価証券届出書の訂正届出書の記載事項のうち、記載内容の一部を訂正するため有価証券届出書の訂正届出書を提出いたしましたので、新株式発行並びに株式売出届出目論見書を訂正いたします。

○ 訂正箇所及び文書のみを記載してあります。なお、訂正部分には_____を付し、ゴシック体で表記しております。

第二部【企業情報】

第 2 【事業の状況】

7 【財政状態及び経営成績の分析】

(2) 財政状態の分析

(流動負債)

当事業年度末における流動負債の残高は、445,435千円となり前期に比べ130,333千円増加いたしました。商品仕入のため買掛金が102,218千円、未払法人税等が51,896千円増加し、また、短期借入金（1年以内返済予定長期借入金含む）が80,106千円減少したこと及び一年以内返済予定の社債40,000千円が増加したことが主な要因であります。